



04-503110 0113352



0333MM





031133





小松浮立に使われる
道具と楽器

【大太鼓】

現在のこの大太鼓は
蓮池藩主鍋島公の
陣太鼓を明治維新の時に
小松神社に浮立太鼓
として寄進されたもの。
この太鼓は元禄2年
浪花（大阪）の一村落
（太鼓士・光防半蔵、
四次上蔵）でつくらせ
たと記されている。



小松浮立に使われる
道具と楽器

【天竺（てんつく）】

天月と呼ばれる
径1m余りの
大きな衝角形
（こうかくけい）
のかぶりもの。



小松浮立に使われる
道具と楽器

【鉦（かね）】

径30cmほどの
鑄鉄製です。

バチは柔らかい材質の
原木（かずら）を使う。



小松浮立に使われる
道具と楽器

【ゼイ】

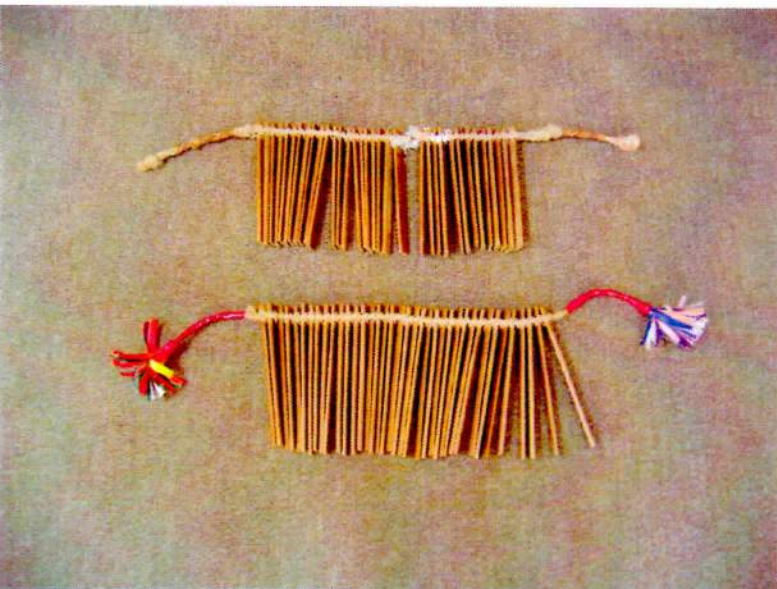
長さ1m（子供用）
～2mの竹竿を金輪で
通して銭を下げるもので
ポスポスと上下に
動かして地面を付くと
銭と銭があたり音が
鳴る。（鈴と同じ効果）



小松浮立に使われる
道具と楽器

【もらし】

小太鼓のこと。。



小松浮立に使われる
道具と楽器

【ササラ】

竹札をつづり合わせた
もの。